

米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転(共同訓練)
に関する訓練計画概要について

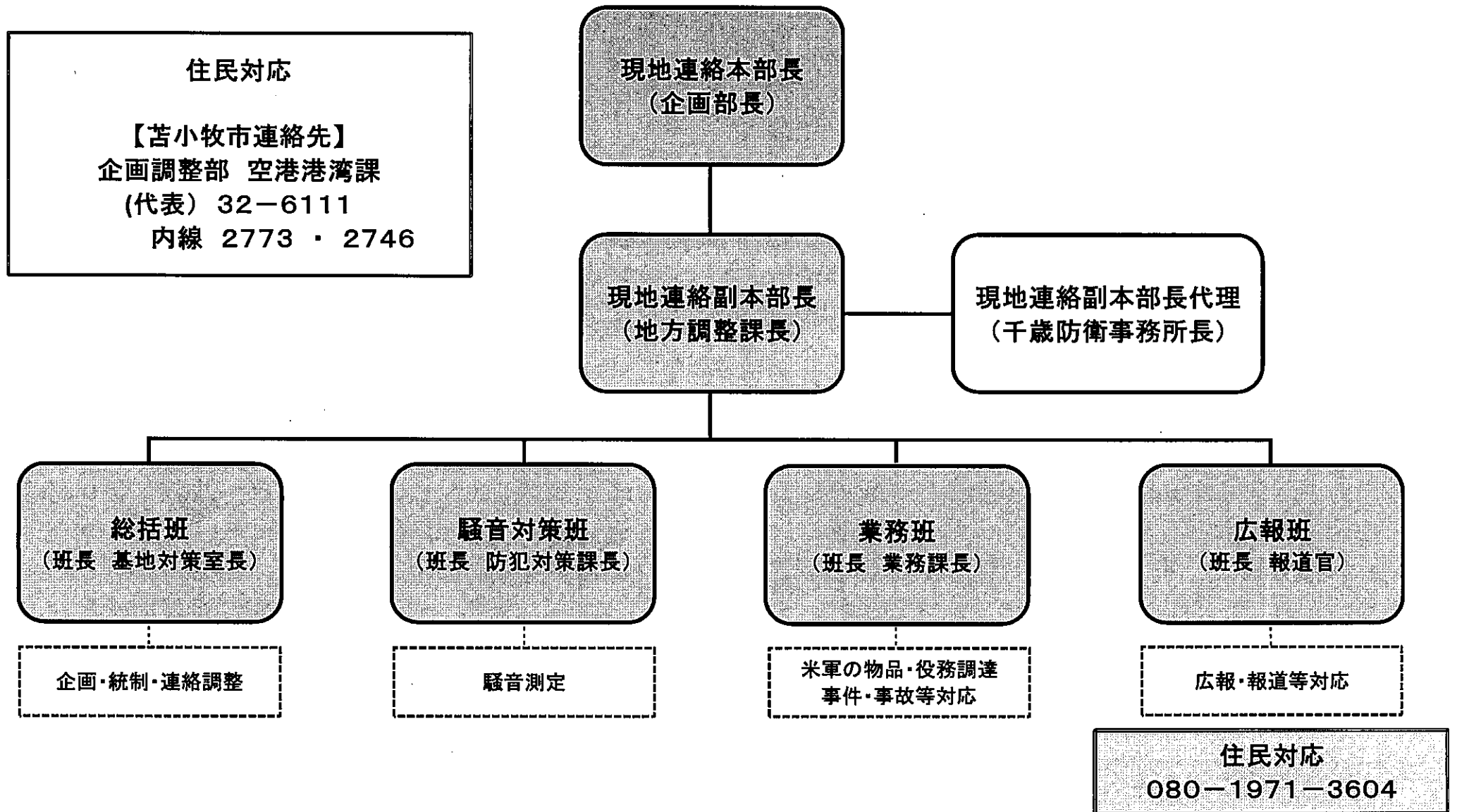
平成20年 2月15日
北海道防衛局

米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転(共同訓練)に関する訓練計画概要について、次のとおりお知らせします。

- 期 日：平成20年 2月25日(月)～28日(木)
- 参加部隊：〔米軍〕
海兵第12飛行大隊に所属する派遣海軍部隊(岩国)
〔航空自衛隊〕
第2航空団、北部航空警戒管制団
- 使用基地：千歳基地
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：秋田西方空域(C)、三沢東方空域(B)
- 参加規模：タイプI訓練
〔米軍〕
FA-18×4機程度、人員十数名(岩国)
※人員、器材等輸送のため輸送機が事前に飛来予定
〔航空自衛隊〕
F-15×4機程度

以 上

北海道防衛局訓練移転現地連絡本部



米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会での要請事項

北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

千歳基地における在日米軍再編に係る日米共同訓練が2月下旬から実施される予定であるとの、通知を受けました。

訓練の期間や参加する部隊などの詳細な内容については、今後、改めて通知されるとのことですが、訓練の実施にあたっては、地元市民をはじめとする道民の不安や懸念を踏まえ、千歳市、苫小牧市及び道で構成する「連絡会議」として、次の5項目について要請いたします。

記

- 1 土曜日・日曜日及び早朝・深夜の訓練を実施しないことなど、これまでの両市との協議経過を踏まえ、協定の内容を確実に遵守すること。
- 2 自衛隊が通常使用している訓練空域や飛行経路、飛行方法によること。
- 3 訓練の安全管理及び米軍人の本道滞在中における規律の維持に万全の対応を期すこと。
- 4 訓練期間中は、貴局において騒音測定を実施するとともに、できる限り早期に結果を公表すること。
- 5 訓練に参加する戦闘機に関し、整備・点検など安全確保に万全を期すこと。

苫小牧市の個別要請

- 1 過去の米軍機による事故内容をみると、建物の窓ガラスの破損事故が数多くみられ、この事故により乳児が負傷したり、また馬産地での軽種馬の被害などがみられております。
これらの事故は、全て低空飛行によるものと考えられますので、市街地上空での低空飛行は行わないでいただきたい。
- 2 現地連絡本部が設置されることとなりますが、市民からの問い合わせ等には誠意を持って対応し、連絡本部としての機能を確実に果たしていただきたい。
- 3 訓練に係る情報はもとより、関連する情報等は速やかに伝えていただきたい。
- 4 訓練終了後の「検証」は必ず行っていただきたい。
- 5 市民の安心・安全のため万全の体制で訓練を行っていただきたい。

千歳市の個別要請

- 1 米兵の外出に対する指導の徹底と共に、万が一の事故等に対しては、責任ある対応と速やかな情報の通知をしていただきたい。
- 2 訓練に参加する戦闘機の整備・点検など安全確保に万全を期していただきたい。

北海道の個別要請

○事故対策の徹底について

千歳基地及びその周辺における米軍による航空事故及び航空事故に伴う災害が発生した場合等については、平成19年1月29日に設置された「千歳基地に係る米軍航空機事故等連絡会議」に基づく「緊急措置要領」により対処されるものと承知しているが、千歳基地周辺以外の地域で事故等が発生した場合においても、対応に万全を期していただきたい。また、対応に当たっての考え方を示していただきたい。

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する

連絡協議会での要請事項

平成20年2月15日開催

北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

誠に残念なことではありますが、今年2月10日に沖縄県で米軍人による女子中学生への暴行事件が発生しました。

政府においても綱紀粛正と再発防止を米側に申し入れたものと聞いておりますが、訓練を控え道民に不安を与えることになることを懸念しております。

協定には安全対策に努めることが盛り込まれており、2月4日の通知の際にも、米軍人の規律の維持について要請したところでありますが、万一にもこのような事件が発生しないよう、改めて強く要請いたします。

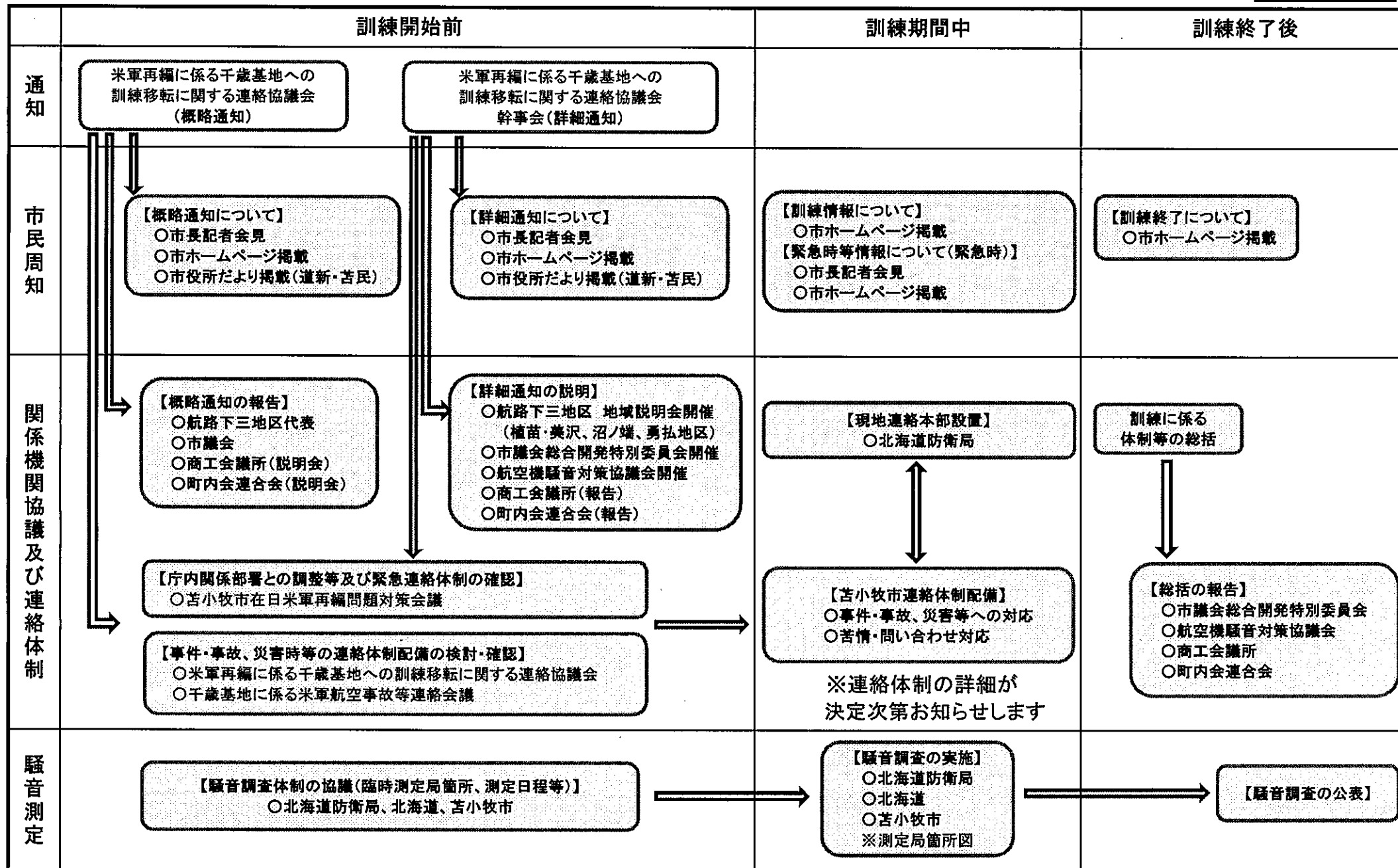
苫小牧市の個別要請

2月10日の沖縄県で米軍人による女子中学生への暴行事件が発生したことを受けて、先ほど、北海道、千歳市、苫小牧市で構成しております「連絡会議」で米軍人の規律の維持について要請しておりますが、このことはもとより、訓練期間中の米軍人の外出時においては、同行者をつけるなど市民の不安解消に努め、安心・安全のため万全の体制で訓練を行うよう要請いたします。

千歳市の個別要請

前回もお話をさせていただきましたが、今回このような事件が報道されておりますことから、「今後、このような事件が発生しないよう、米軍人に対する規律維持の徹底を図っていただきたい。また、万が一の事件・事故に際しましては責任ある対応を図るとともに、これらの情報につきましては速やかに周知していただきたい。」とすることを重ねて申し上げます。

在日米軍再編に係る千歳基地への訓練移転対応について



在日米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する関係機関について

○米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会

構成 (オブザーバー)	北海道防衛局、北海道、苫小牧市、千歳市 (恵庭市、北広島市、安平町、厚真町、由仁町、長沼町、栗山町)
目的・所掌	<ol style="list-style-type: none"> 1. 訓練計画に係る情報提供に関すること 2. 訓練実施に伴う騒音状況に関すること 3. 事件・事故（米軍に係るもの。）に係る連絡体制に関すること 4. その他、訓練実施に伴い市民生活への重要な影響を与えると認められる事項。 なお、事件・事故に係る連絡体制等に関することについては、別途設置する「千歳基地に係る米軍航空事故等連絡会議」において協議し、その結果等について、本連絡協議会に報告する。
幹事会	連絡協議会の業務及び調整の実施（各構成組織の課長職レベル）

○千歳基地に係る米軍航空事故等連絡会議

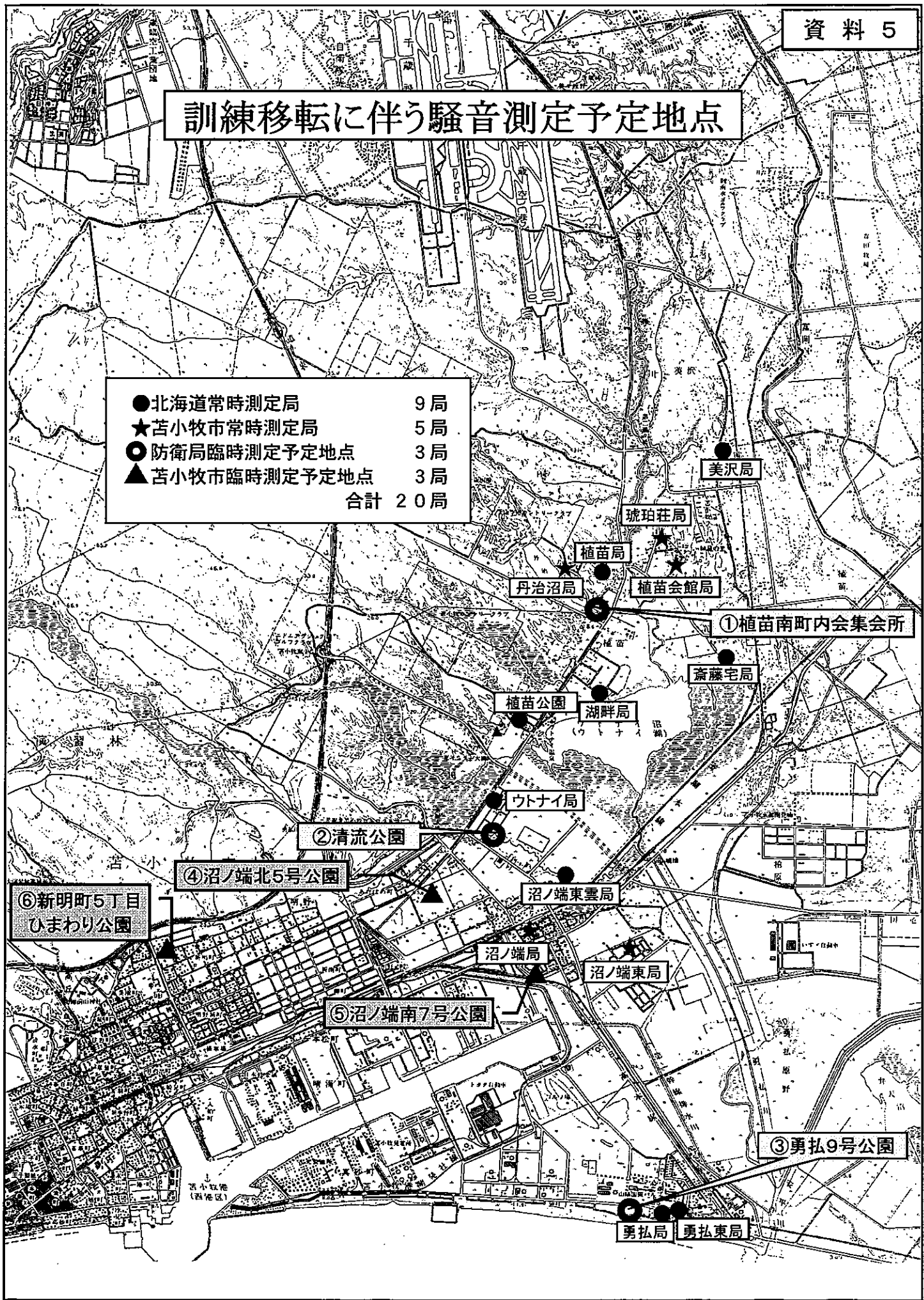
構成	北海道、千歳市、苫小牧市、恵庭市、北広島市、長沼町、安平町、由仁町、栗山町、厚真町、千歳市消防本部、苫小牧市消防本部、恵庭市消防本部、北広島市消防本部、南空知消防組合消防本部、胆振東部消防組合消防本部、北海道警察本部、千歳警察署、第一管区海上保安本部、航空自衛隊千歳基地、陸上自衛隊北部方面総監部、北海道防衛局
目的・所掌	連絡会議は、千歳基地及びその周辺において米軍による航空事故及び航空事故に伴う災害が生じた場合等の対処に万全を期すため、関係機関相互間の緊密かつ迅速な連絡調整体制の整備等について連絡協議すること。

○苫小牧市在日米軍再編問題対策会議（庁内組織）

構成	本部長：市長、副本部長：副市長、部員：教育長及び各部長
目的・所掌	在日米軍再編に伴う米空軍機訓練移転に関する諸問題の検討

訓練移転に伴う騒音測定予定地点

●北海道常時測定局	9局
★苫小牧市常時測定局	5局
○防衛局臨時測定予定地点	3局
▲苫小牧市臨時測定予定地点	3局
合計 20局	



各基地の訓練計画概要及び現地調査結果について

	築城基地		小松基地		築城基地		三沢基地		新田原基地		百里基地		小松基地		百里基地	
地元通知	平成19年2月26日		平成19年5月9日		平成19年6月13日		平成19年7月10日		平成19年8月28日		平成19年10月5日		平成19年10月26日		平成20年1月8日	
期間	平成19年3月5日～8日		平成19年5月16日～23日		平成19年6月18日～22日		平成19年7月16日～21日		平成19年9月3日～5日		平成19年10月15日～19日		平成19年11月5日～16日		平成20年1月15日～18日	
訓練タイプ	タイプ I		タイプ I		タイプ I		タイプ I		タイプ I		タイプ I		タイプ II		タイプ I	
	米軍	航空自衛隊	米軍	航空自衛隊	米軍	航空自衛隊	米軍	航空自衛隊	米軍	航空自衛隊	米軍	航空自衛隊	米軍	航空自衛隊	米軍	航空自衛隊
参加部隊	第18航空団	第8航空団	第18航空団	第6航空団	海兵第12飛行	第8航空団	第18航空団	第3航空団	第18航空団	第5航空団	第35戦闘航空	第7航空団	第18航空団	第6航空団	第35戦闘航空	第7航空団
	(嘉手納基地)		(嘉手納基地)	第7航空団	(岩国基地)	第5航空団	(嘉手納基地)	第2航空団	(嘉手納基地)	F4×2機	(三沢基地)	F15×5機	(嘉手納基地)	第7航空団	(三沢基地)	F15×4機
参加規模	F15×5機	F15×4機	F15×5機	F15×12機	FA18×5機	F15×4機	F15×5機	F15×5機	F15×2機		F16×5機		F15×12機	F15×12機	F16×5機	
	約50名		約80名		約40名	F2×4機	(三沢基地)	F2・F4×5機	約20名		約80名		約180名	RF4×2機	約80名	
						F4×4機	F16×4機	E2C								
							約40名							他輸送機等		
視察先	築上町・みやこ町		小松市・加賀市		築上町(視察なし、聞き取り)		三沢市・東北町		新富町・西都市		小美玉市				小美玉市(視察なし、聞き取り)	
住民周知	・2月26日以後自治会長宅にFAXで連絡	・2月26日から、訓練前までに2日間に渡り、有線放送で放送	・4月24日のお知らせを受け、議会及び周辺協(基地周辺)の町内会の協議会に伝え、5月9日付けで周辺協に郵送で通知し、市のホームページに掲載	・4月24日のお知らせは非公式なため通知等は行わず、5月8日に議会の基地対策特別委員会に伝え、9日に議会正式通知し、各町内会に有線放送を依頼	・6月13日の地元通知後、自治会長宅にFAXで連絡	・7月11日から市が整備しているケーブルテレビにて放映 ・議長・副議長、基地対策特別委員会委員に地元通知文書を送付	・7月9日に対象地区で説明会を開催 ・対象地区140世帯に各戸配付により通知	・8月21日に9月上旬に訓練を計画していると電話連絡があり、23日に議会の全員協議会を開催 ・27日に米軍の新田原基地使用対策特別委員会を開催 ・29日町内62の区長に文書送付 ・町のホームページに掲載	・8月21日に9月上旬に訓練を計画していると電話連絡があり、28日以降、区長会を通して回覧により周知 ・市のホームページに掲載 ・議会の新田原基地対策調査特別委員会、全員協議会を開催	・10月5日の通知後、議員宅及び周辺地区の区長に回覧文書を配達、それ以外の区長に文書を送付 ・市のホームページ掲載					・1月8日の通知後、議員に通知を郵送し、周辺地区の区長に回覧文書を配達、それ以外の区長に文書を送付した ・市のホームページ掲載	
安全対策	・特別な体制はとっていない ・夜間・休日の連絡先に総務課長の携帯電話で対応	同左	・特別な体制はとっていない ・夜間・休日の連絡先に飛行場課長の携帯電話で対応	・特別な体制はとっていない ・土・日に職員1名を市役所内に待機させた	・特別な体制はとっていない ・夜間・休日の連絡先に総務課長の携帯電話で対応	・特別な体制はとっていない ・夜間・休日の連絡先に基地対策室総括主幹の携帯電話で対応	・特別な体制はとっていない ・夜間・休日の連絡先に基地対策室総括主幹の携帯電話で対応	・役場内に連絡本部設置 ・基地対策課長が携帯電話にて24時間対応	・役所内に連絡網を整備 ・総合政策課長が携帯電話にて24時間対応	・特別な体制はとっていない ・市職員でパトロールを行った	※ 中止		・特別な体制はとっていない ・前回、外出する米兵がいなかったことから、前回のようパトロールは行わなかった			
騒音測定	・町独自の測定局はなく、独自の調査もしない ・国が測定し、結果は4月16日公表	同左	・市で2箇所測定 ・国が公開調査を行った2箇所について、6月1日公表	・今回の測定結果は6月1日に公表	・町独自の測定局はなく、独自に調査もしない ・国が測定し、結果は7月12日公表	・市の固定局8箇所測定 ・防衛局で臨時で市内4箇所測定し、結果は7月26日公表	・町の測定局はなし ・防衛局で臨時で町内4箇所測定し、結果は7月26日公表	・町の固定局2箇所 ・防衛局で2箇所 ・町臨時測定2箇所 ・防衛局の臨時測定局、町内に5箇所 ・測定結果は10月1日公表	・市の固定局は無 ・防衛局で2箇所 ・市の臨時測定1箇所 ・防衛局の臨時測定局、市内5箇所 ・測定結果は10月1日公表	・市の固定局は無し ・防衛局の臨時測定1箇所(17日のみ2箇所)、固定局1箇所 ・測定結果は10月23日公表			・市の固定局は無し ・防衛局の臨時測定1箇所、固定局1箇所 ・測定結果は1月22日公表			